

全学共通科目『七文字しりとり学』期末定期試験

模範解答および採点基準

問1. 以下は七文字しりとりについて述べた文章である。あとの問い合わせよ。(文章略)

七文字しりとりは、ただ互いの知性と経験のせめぎ合うゲームなのではなく、様々な言語を翻訳するうえでの曖昧さ・不確実性をあらわにする、高尚な戯れなのだ、ということだ。したがって私はこのゲームが、こと言語学的見地からすれば、グローバル展開するのは容易ではないゲームと感じている。この性質を暗に示しているのが(b)ルールであり、すなわちアルファベット V の翻訳可能性を拡張した結果なのだと見える。このように言語は他言語を一意的に翻訳できない。それゆえ、日本語という多様な表現に富んだ言語をベースにして完成した七文字しりとりは、外来語由来の単語を受容するために議論が必要だと考察できる。

—— 『Current opinions of Nanamoji-shiritori』 訳：ウォシュレット

- (1) 傍線部 a はどういうことを言っているのか、説明せよ。(配点：10 点)
 - (2) 空欄 b に当てはまるものは何か。(配点：3 点)
 - (3) 傍線部 c の論理の根拠となる具体的な事例を、七文字しりとりにおける種々のミクロな問題に触れながら説明せよ。(配点：12 点)
-
- (1) 外来語が複数のカタカナ表記で書かれてしまうこと。(10 点)
 - (2) 「ヴ」(3 点)
 - (3) 以下の要素があれば一つにつき 3 点加算する。文章に誤りがあれば減点する。
 - ・ v 子音問題に触れている
 - ・ ロシア語 v 子音問題に触れている
 - ・ 「ルーズヴェルト」問題に触れている
 - ・ 外国人名前ミドルネーム問題に触れている

問2. 「の」で終わる単語を 4 回与える七文字しりとりを展開せよ。ただし、開始単語は伝統に則ることとし、固有名詞は使用不可とする。(配点：15 点)

ポイントは、「の」単語を最低 3 つ与えられること。「の」の数によって部分点(5 点ずつ)、ただし七文字しりとりルール違反があればその都度減点。「ルクセンブルク」で 2 点加点、他有能な七文字単語があれば隨時加点。

(回答例) ルクセンブルク→クリームソース→スライディング→グランドピアノ→脳卒中→ウィキペディア→アイポッドナノ→ノストラダムス→スケートボード→ドクターマリオ→お調子者→ノアの方舟→年末年始→小籠包→うる星やつら→ランボルギーニ→にんげんだもの

問3. 七文字しりとりストラテジーについて、以下のテーマに関して論じよ。

(A) 二人プレイにおける单一文字攻めの意義とその方法論を提示せよ。(配点：15点)

- ・方法論：ひとつの文字を集中的に攻めるということ。(3点)
- ・文字Xを单一文字攻めする際、相手プレイヤーの「X～Y」な単語に対して「Y～X」な単語を答える必要があるため、末尾鏡像七文字単語を多くストックしていることが肝要である。(2点)
- ・意義：相手にとって同じ文字が繰り返し来る精神的プレッシャー。(2点)
- ・意義：相手は使用可能な単語が単純に少なくなる。(5点)
- ・意義：単語が削られる際、自分の手によって削られる、という精神的ダメージ。(1点)
- ・单一文字攻めの注意点として、繰り返され枯渇した文字が、後々自分がめぐり合うこと、ある。まわりまわって自分の首を絞めてしまうこともあるのである。(2点)

(B) 「カウンター」を用いる意義、およびそれを用いる上で相乗効果となる因子について説明せよ。(配点：15点)

- ・意義：精神的プレッシャー。(6点)
- ・返答のスピードが相乗効果となる。(6点)
- ・カウンター単語は比較的多く存在するので、ストックを増やしておくとよい。(3点)

問4. 現在七文字しりとりが直面している問題について、七文字しりとりオリエント期と現在との相違について触れながら論じよ。(配点：20点)

- ・オリエント期は暗中模索：ただ『七文字』な単語を使用していた。(3点)
- ・現在は一般化の傾向：七文字しりとりの大衆化を志している。(1点) すなわち、許容する七文字単語に詳細な定義を定める動きが活発である。(3点) 現在定めようとしている定義に従わないオリエント期の単語が存在するが、慣例として使用可能にしているため、その二つの対立が問題である。(5点)
- ・定義に従わない単語に多いのは、「みかんジュースルール」(拡張ルール) や固有名詞・学術用語である。(5点)
- ・慣例で定義に従わない単語を許容してしまうと、新規プレイヤーの参入が減少すると考えられる。(2点)

- ・この問題に対処するために、七文字しりとりの根底からの改革が必要とされている。(1点)

問5. あなたが考える「美しい七文字しりとり界」とはどのようなものか。あなたの考えを自由に述べなさい。(配点: 10点)

- ・ポイントは「美しい七文字しりとり『界』」について述べるという点で、七文字しりとりのあるべき姿についてだけでなく、七文字しりとりプレイヤーや世間における七文字しりとりのあるべき姿について記述出来ていることが必要である。
- ・基本的に採点者が七文字しりとりに対する愛を答案から感じ取れるような解答であればよい。